

1 助成対象事業

事業名		「ノーマライゼーション社会とは？」をテーマとする。小中学校への出前講座（教材作成）
事業実施地域		四谷地区を中心とした新宿区内の小中学校
スケジュール（実施期間、予算執行時期等）		<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実績は下記「活動内容詳細」 ・小学校高学年～中学生までを対象とした教材を（ビデオやDVDを含む）作成する。 <p>（</p> <p>H16.9～11月 資料整理</p> <p>H16.11～H17.2月教材作成</p> <p>H17.3月 講師のための講習会スタート</p> <p>講座開始は17年度より</p> <p>）</p>
活動概要	ニーズの把握状況	ここ数年の小中学校での講座を通じて、生徒たちの取り組み方に関心の高さを肌で感じた。地元で活動するNPOとして生徒たちと接することがこれからの教育の現場に必要である。
	対象（予想受益者等）	新宿区内小、中学校生徒
具体的な活動内容	活動内容詳細 必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等を添付し、又は印刷物等の資料を提出していただいても結構です。	<p>講座および体験型学習（ここ1～2年の実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「スポーツを通しての世代間交流」（区内小学校） ・「共生社会を目指して」（区内中学校 2箇所） ・「人と自転車の共生・共存を目指すまちあるきウォークラリー」（四谷中） ・「やさしさのみえる まちづくり」（四谷中学道徳公開授業協力） 視覚障害者との交流・体験 車椅子体験 ・「ピボ・ユニバーサルミニ駅伝」（於 都立戸山公園） <p>これらの体験を基にビデオ又はDVD含む講座資料を作成および派遣講師の養成</p>
	必要とされる人員、設備等	<ul style="list-style-type: none"> ・資料作成スタッフ 7名 ・講師 10名
	実行体制、必要な人材の確保のめど等	・CS21の会員ネットワーク他を通じ呼びかける。
	期待される成果	将来を担う若い世代の育成に、地域で活動NPOがきちんと理念をもって関わることで、生徒だけでなく先生方父母にも共生社会への「気づき」を期待できる。

2 助成対象事業費内訳(積算根拠)

法人名 コミュニケーション、スクエア21

協働推進基金助成金は、助成申請額を入れて積算して下さい。

入場料又は会費を徴収して行うイベント、公演等は、必ず単価を入れて下さい。

収入	経費	積算根拠(内訳)		金額
	団体負担金			210,000円
	参加費・資料代等			円
	その他の収入			円
	協働推進基金助成金	助成金申請額		200,000円
	計	410,000円		
支出 (助成の対象になる事業費の内訳)	費目	予算額	内訳	
	会議費	20,000円	会議室使用 1,000円×20 = 20,000円	
	宣伝費	20,000円	チラシ印刷他	
	リース費	円		
	消耗品費	20,000円	コピー、資料、関連書籍代、ビデオ・DVDなど資料購入費	
	謝礼	90,000円	講師養成講座 30,000円 スタッフ日当@1,000円×60人	
	材料費	30,000円	ビデオ編集用資材	
	交通費	60,000円	スタッフ交通費 @1,000円×60人	
	その他諸経費	100,000円	教材ビデオ・DVD作成 70,000円、通信費(郵便代・ファックス・電話代) 30,000円	
助成対象事業費(小計)		340,000円		
助成対象外事業費		70,000円	ビデオ、DVD機器	
事業総額			410,000円	

3 その他

助成金申請額を減額して助成金の交付決定をした場合、助成対象事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)**助成対象経費**

下記項目以外の経費(食料費等)は、対象といたしません。

項目	経費の種類
会議費	打合せ、会議資料コピー代、会場使用料等
宣伝費	チラシ、ポスター等作成費
リース費	事業に直接必要な機器の賃借料
消耗品費	事務用品の購入費
謝礼	講師、協力団体等への謝礼(タレント等の高額な講師料は除く。)
材料費	事業に直接必要な材料の購入費
交通費	公共交通機関の交通費、講師との事前打合せのための交通費等(タクシー代は除く。)
その他諸経費	損害保険料、郵送料等(チャリティ募金、寄附金等は除く。)